

スーパーツインバンドソー
 HIGH TECHNOLOGY TWIN BAND SAW

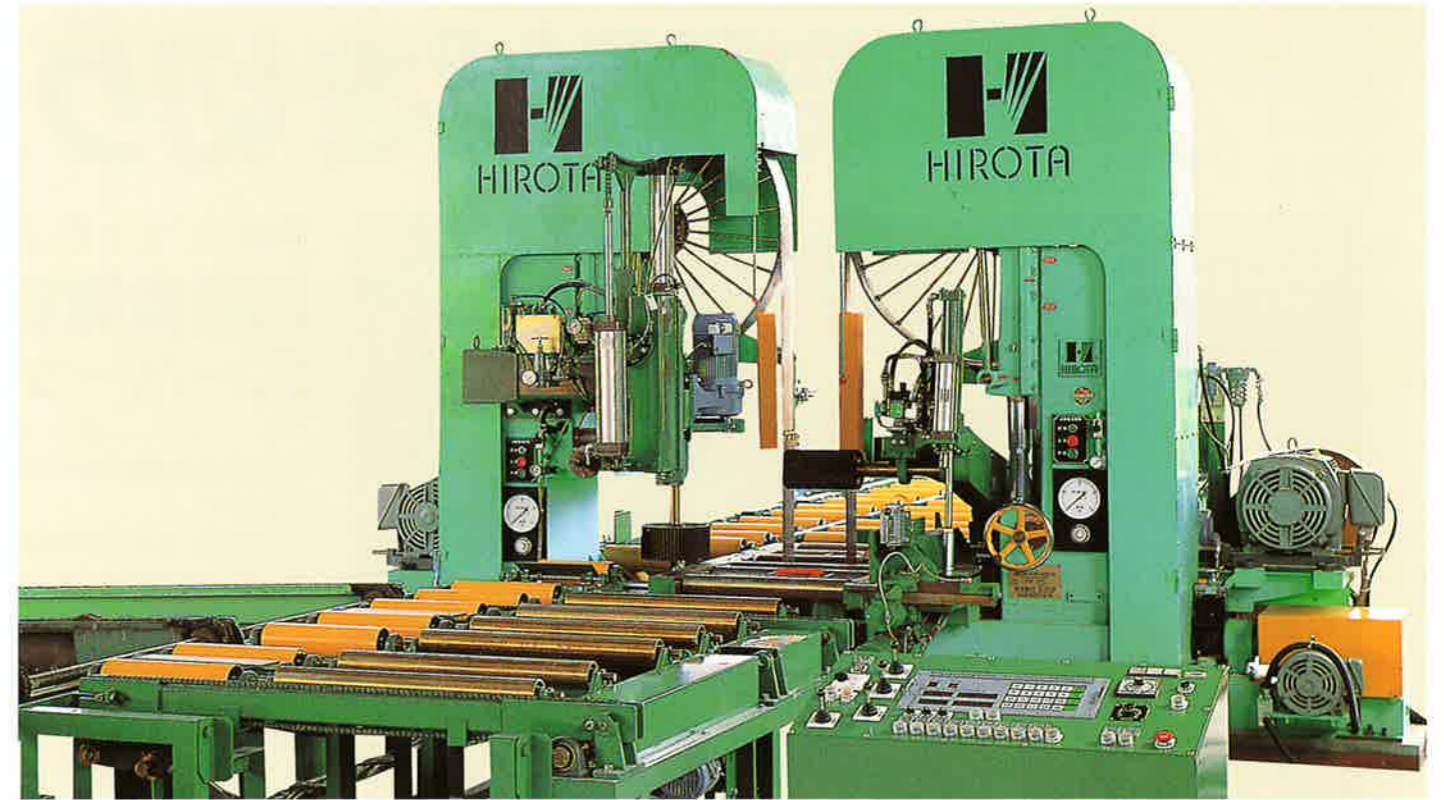
HST-1100
1200
1300



オートテーブル用
 スーパーツインバンドソー

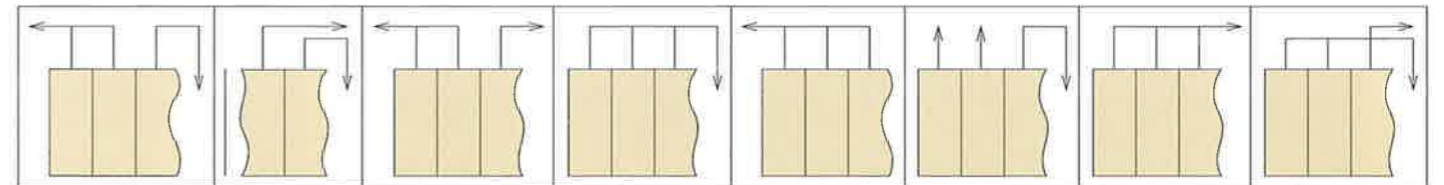
HST-T1100・T1200

技術の集結。オートテーブル用ツインバンドソー



▲オートテーブルとの組合せ例

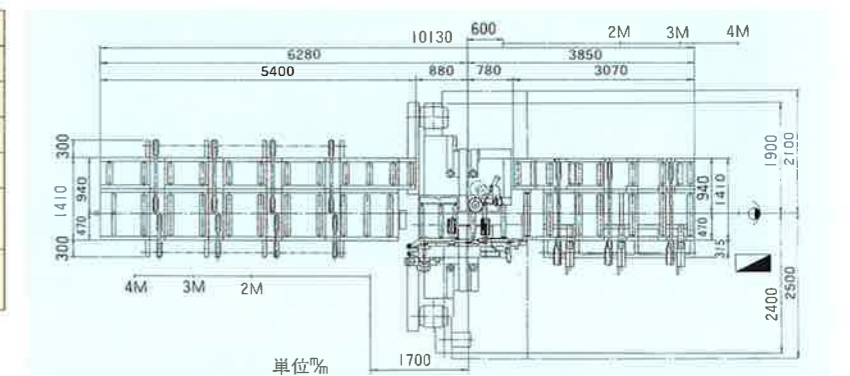
■ワンマン式オートテーブルと組合せた場合の仕分け参考例



■機械仕様 SPECIFICATIONS

名称	Description	HST-T1100
鋸車の径	Dia. of saw wheel	1100
鋸車の幅	Width of saw wheel	115 140
使用鋸の幅	Width of saw blade	5" 6"
鋸車の駆動	Drive for saw wheel	2×22kw~37kw
固定鋸~移動鋸間	Moving range of movable saw (Fixed saw-movable saw)	12~200mm
移動鋸~定規間	Moving range of ruler (Fixed saw-ruler)	8~300mm

■外形寸法図 DIMENSIONS



○HST-T1200の仕様については弊社までお問い合わせください。
 ※仕様は新製品を研究・開発のため一部変更する場合があります。
 Subject may change without advance notice.

新領域を切り拓く、独創機構。

MIND-COMMUNICATION TO THE FUTURE



〈HST-C1300D(6m材対応)〉

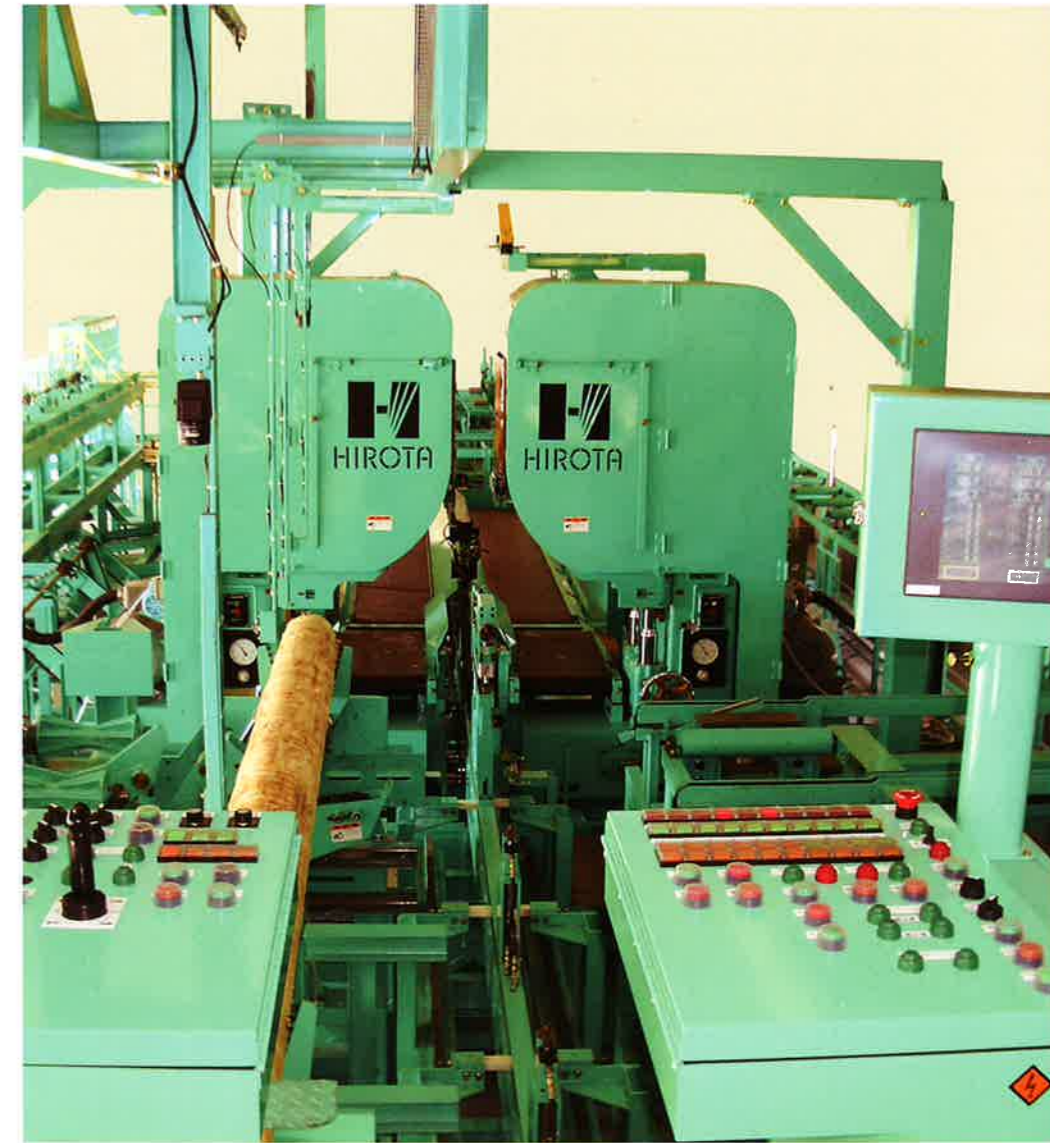
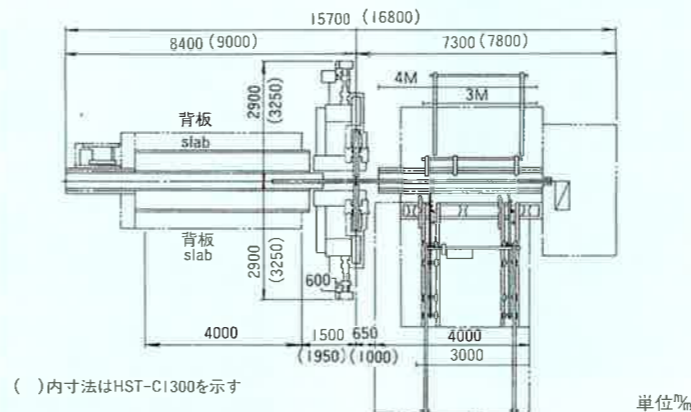
高能率、安全性、操作性を徹底追求!

高精度切削に スーパーツインバンドソー

ツインバンドソーの新しい領域をひらくヒロタのスーパーツインバンドソーは、従来困難とされてきた生産性と付加価値を同時に追求できる万能機です。

人間工学に基づいた新機構の採用により、製品精度はいうにおよばず、安全・操作性が一段と向上しました。作業・操作性の大幅な向上を可能にしたログチャージャー装置・マイコン歩出し、鋸の負荷に応じたエアークッション装置、品質・経営管理に必要なデータがその場で作られるFA化など、多様化する製材業界の期待に応えた独創設計の数々を盛りこみました。まさにスーパーと呼ぶにふさわしい画期的なロボットシステムの登場です。

■機械寸法図 DIMENSIONS



〈HST-C1300D(挽材90°回転式)〉

■HST-C型 機械仕様 SPECIFICATIONS

名称	Description	HST-C1100AD	HST-C1300D
鋸車の径	Dia. of saw wheel	1100	1300
鋸車の幅	Width of saw wheel	115	140
使用鋸の幅	Width of saw blade	5"	6"
使用鋸の長さ	Length of saw blade	7400	8500
左右鋸の最大開	Max. opening between saw blades	400	650
挽き得る最小幅	Min. width to be sawn	60	90
鋸車の駆動	Drive for saw wheel	2×22kw~37kw	2×37kw~55kw
歩出しの駆動	Drive for set works	1.5kw×2	3.7kw×2

※搬入盤台、ログチャージャー、搬出部等は挽材の状態、利用形態により仕様異なりますので、上記仕様は主要部分のみ記載してあります。



〈HST-C1100ADタイプ〉

■特別仕様品

あらゆるニーズにお応えするヒロタならではの特別仕様品も取り揃えておりますのでご相談ください。

- ノーマン対応ツインバンドソー
- 工場及び挽材に合わせた各種搬送装置
- 1300型ツインバンドソー元口径φ700mm迄
- 3Dスキャニング計測対応
- 短尺、長尺用ログチャージャー移動型及び専用送材車
- ベローズ型1300型ツインバンドソー専用エアークッション装置
- 超高速サーボ式歩出装置
- 搬出先管理システム
- 生産管理システム
- 画像処理システム 木取、工程管理
- 末口監視システム
- 故障箇所発見システム